

平成22年1月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年12月10日

上場会社名 モロゾフ株式会社
 コード番号 2217 URL <http://www.morozoff.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川喜多 佑一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾崎 史朗
 四半期報告書提出予定日 平成21年12月15日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東大

TEL 078-822-5000

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年1月期第3四半期の業績(平成21年2月1日～平成21年10月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年1月期第3四半期	18,045	—	△812	—	△764	—	△997	—
21年1月期第3四半期	18,621	3.6	△200	—	△159	—	△219	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年1月期第3四半期	△27.46	—
21年1月期第3四半期	△6.03	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年1月期第3四半期	19,100	10,267	53.8	282.55
21年1月期	19,231	11,486	59.7	316.00

(参考) 自己資本 22年1月期第3四半期 10,267百万円 21年1月期 11,486百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年1月期	—	0.00	—	6.00	6.00
22年1月期	—	0.00	—		
22年1月期 (予想)				6.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年1月期の業績予想(平成21年2月1日～平成22年1月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,200	△2.6	△260	—	△220	—	△520	—	△14.31

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年1月期第3四半期 36,692,267株 21年1月期 36,692,267株

② 期末自己株式数 22年1月期第3四半期 352,186株 21年1月期 341,379株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年1月期第3四半期 36,342,541株 21年1月期第3四半期 36,360,639株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。業績予想に関しましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い、四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、景気に一部持ち直しの動きが見られたものの、所得の減少や雇用情勢の一層の悪化などから、個人消費が低迷を続ける厳しい状況で推移しました。

このような状況のもとで、当社はお菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、「すべてはお客様の笑顔のために」を基本とし、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、バレンタインデーやホワイトデーをはじめとするイベント商戦の成功、秋にリニューアルを行った半生菓子の復調はあったものの、中元商戦は贈答需要の低迷などにより苦戦を強いられ、デイリーユース向けの洋生菓子は個人消費の冷え込みや天候不順などの影響により低調に推移しました。その結果、当第3四半期累計期間の売上高は18,045百万円となりました。

損益面におきましては、減収の影響に加え、チョコレート商品に使用するカカオ類の高騰や一部材料費の高止まりによる売上原価率の上昇、神戸深江浜物流センター業務のアウトソーシングに伴う初期費用の発生などの要因もあり、営業損失は812百万円、経常損失は764百万円となりました。四半期純損失につきましては、固定資産の譲渡に伴う減損損失の計上もあり、997百万円となりました。

(業績の季節的変動等について)

当社の売上高は季節的変動があり、バレンタインデー、中元、歳暮、クリスマス等の大きなイベントが少ない第3四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ減少する傾向にあります。

2. 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第3四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ131百万円減少し、19,100百万円となりました。資産の増減の主なもの、仕掛品の増加額934百万円、有価証券の増加額299百万円、受取手形及び売掛金の減少額2,612百万円であります。負債は前事業年度末に比べ1,087百万円増加し、8,832百万円となりました。これは主に西神新工場建設に伴う短期借入金の増加額900百万円によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ1,218百万円減少し、10,267百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少額1,073百万円、土地再評価差額金の減少額142百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ212百万円増加し、当第3四半期末には894百万円となりました。

当第3四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における営業活動の結果得られた資金は1,182百万円となりました。これは主に税引前四半期純損失の計上1,226百万円、売上債権の減少額2,612百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における投資活動の結果使用した資金は1,652百万円となりました。これは主に有価証券の売却による収入2,947百万円、有価証券の取得による支出2,944百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出1,690百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間における財務活動の結果得られた資金は681百万円となりました。これは主に短期借入金の純増額900百万円、配当金の支払額214百万円によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

企業業績の落ち込みや雇用情勢の悪化などによる個人消費の低迷が続く中、基軸となる百貨店市場も厳しさを増しており、売上高につきましては前回予想を下回る見通しとなりました。損益面につきましては減収により損益分岐点売上高を下回り、また西神新工場建設に伴う戦略的費用支出の増加もあり、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

最繁忙期である第4四半期は、発売40周年記念のデンマーククリームチーズケーキキャンペーン展開、歳暮およびクリスマスギフトのさらなる強化、バレンタインデー商戦の早期展開と多彩なブランド戦略などにより着実な売上獲得を図るとともに、関連部門が連携した原価低減活動の取り組み強化、経常的費用の抑制により修正予想を少しでも上回るよう努める所存であります。

なお、業績予想の下方修正を真摯に受け止め、11月より取締役の役員報酬を5～10%減額し、社内監査役の役員報酬を2.5%自主返上しております。

平成22年1月期通期業績予想数値の修正（平成21年2月1日～平成22年1月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	28,000	330	355	△200
今回修正予想(B)	27,200	△260	△220	△520
増減額(B-A)	△800	△590	△575	△320
増減率(%)	△2.9	—	—	—
(ご参考) 前期実績（平成21年1月期）	27,930	519	569	△18

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第3四半期累計期間(自 平成21年2月1日 至 平成21年10月31日)

記載すべき重要な事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(3) 追加情報

当第3四半期累計期間(自 平成21年2月1日 至 平成21年10月31日)

当社は、平成20年度の法人税法の改正を契機として資産の利用状況等を見直した結果、機械及び装置の耐用年数を変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	294,511	382,318
受取手形及び売掛金	1,840,487	4,453,146
有価証券	630,213	330,242
商品及び製品	1,847,317	2,117,898
仕掛品	1,185,585	251,298
原材料及び貯蔵品	431,064	404,928
その他	676,595	315,319
貸倒引当金	△7,600	△17,700
流動資産合計	6,898,175	8,237,452
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,305,390	1,802,619
土地	4,229,168	4,521,681
その他(純額)	2,122,587	1,794,726
有形固定資産合計	9,657,147	8,119,026
無形固定資産	113,015	123,309
投資その他の資産		
投資有価証券	1,310,633	1,318,980
その他	1,147,491	1,459,039
貸倒引当金	△26,300	△26,100
投資その他の資産合計	2,431,825	2,751,919
固定資産合計	12,201,989	10,994,255
資産合計	19,100,164	19,231,708

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年10月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,659,248	2,977,872
短期借入金	2,750,000	1,850,000
未払法人税等	96,111	314,704
賞与引当金	611,993	304,490
その他	1,932,543	1,321,791
流動負債合計	8,049,897	6,768,857
固定負債		
退職給付引当金	52,412	52,144
その他	729,876	923,886
固定負債合計	782,288	976,031
負債合計	8,832,186	7,744,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,053	3,920,840
利益剰余金	2,678,992	3,752,015
自己株式	△88,613	△85,155
株主資本合計	10,248,900	11,325,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,881	40,486
土地再評価差額金	△21,804	121,164
評価・換算差額等合計	19,077	161,650
純資産合計	10,267,978	11,486,819
負債純資産合計	19,100,164	19,231,708

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)
売上高	18,045,396
売上原価	10,079,650
売上総利益	7,965,745
販売費及び一般管理費	8,778,005
営業損失(△)	△812,260
営業外収益	
受取利息	7,863
受取配当金	23,901
受取賃貸料	10,592
その他	43,890
営業外収益合計	86,248
営業外費用	
支払利息	23,839
賃貸費用	7,303
その他	7,716
営業外費用合計	38,859
経常損失(△)	△764,871
特別利益	
固定資産売却益	199
貸倒引当金戻入額	10,148
特別利益合計	10,348
特別損失	
固定資産除売却損	62,511
減損損失	409,876
特別損失合計	472,387
税引前四半期純損失(△)	△1,226,910
法人税、住民税及び事業税	56,260
法人税等調整額	△285,284
法人税等合計	△229,023
四半期純損失(△)	△997,886

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成21年10月31日)
売上高	4,598,355
売上原価	2,627,580
売上総利益	1,970,774
販売費及び一般管理費	2,909,463
営業損失(△)	△938,689
営業外収益	
受取利息	857
受取配当金	803
受取賃貸料	3,476
その他	6,033
営業外収益合計	11,169
営業外費用	
支払利息	8,860
賃貸費用	2,458
その他	4,592
営業外費用合計	15,910
経常損失(△)	△943,430
特別利益	
固定資産売却益	199
貸倒引当金戻入額	4,300
特別利益合計	4,499
特別損失	
固定資産除売却損	25,716
特別損失合計	25,716
税引前四半期純損失(△)	△964,647
法人税、住民税及び事業税	△87,808
法人税等調整額	△60,132
法人税等合計	△147,941
四半期純損失(△)	△816,705

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△1,226,910
減価償却費	546,234
減損損失	409,876
賞与引当金の増減額(△は減少)	307,503
退職給付引当金の増減額(△は減少)	267
前払年金費用の増減額(△は増加)	287,949
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,900
支払利息	23,839
受取利息及び受取配当金	△31,765
固定資産除売却損益(△は益)	62,311
売上債権の増減額(△は増加)	2,612,658
たな卸資産の増減額(△は増加)	△689,842
仕入債務の増減額(△は減少)	△318,623
その他	△330,965
小計	1,642,633
利息及び配当金の受取額	29,054
利息の支払額	△26,951
法人税等の支払額	△462,013
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,182,722
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△300,000
定期預金の払戻による収入	300,000
有価証券の取得による支出	△2,944,461
有価証券の売却による収入	2,947,192
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,690,394
有形及び無形固定資産の売却による収入	6,972
投資有価証券の取得による支出	△3,485
その他	31,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,652,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	900,000
配当金の支払額	△214,768
その他	△3,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	681,987
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	212,073
現金及び現金同等物の期首残高	682,641
現金及び現金同等物の四半期末残高	894,714

当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

前第3四半期累計期間(平成20年2月1日～10月31日)

区分	前年同四半期 (自 平成20年2月1日 至 平成20年10月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	18,621,807	100.0
II 売上原価	10,023,722	53.8
売上総利益	8,598,084	46.2
III 販売費及び一般管理費	8,799,025	47.3
営業損失(△)	△200,940	△1.1
IV 営業外収益	79,486	0.4
V 営業外費用	38,387	0.2
経常損失(△)	△159,841	△0.9
VI 特別利益	8,400	0.1
VII 特別損失	41,068	0.2
税引前四半期純損失(△)	△192,509	△1.0
法人税、住民税及び事業税	60,525	0.3
法人税等調整額	△33,746	△0.1
四半期純損失(△)	△219,289	△1.2

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前第3四半期累計期間(平成20年2月1日～10月31日)

	前年同四半期 (自 平成20年2月1日 至 平成20年10月31日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
四半期純損失(△)	△ 192,509
減価償却費	575,021
減損損失	965
賞与引当金の増減額(減少:△)	302,223
退職給付引当金の増減額(減少:△)	3,668
前払年金費用の増減額(増加:△)	133,389
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△ 8,400
支払利息	29,565
受取利息及び受取配当金	△ 40,929
投資有価証券評価損	9,895
固定資産除売却損	30,207
売上債権の増減額(増加:△)	2,156,812
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 698,543
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 45,328
その他	△ 410,250
小計	1,845,787
利息及び配当金の受取額	39,489
利息の支払額	△ 29,570
法人税等の支払額	△ 61,431
取引先からの預り営業保証金の増減額(減少:△)	△ 2,980
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,791,295
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△ 1,697,478
有価証券の売却による収入	1,902,377
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 1,187,362
有形・無形固定資産の売却による収入	100
投資有価証券の取得による支出	△ 3,370
投資有価証券の売却による収入	115
その他の投資の支払額	△ 44,153
その他の投資の戻入額	68,111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 961,660
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△ 217,822
その他	△ 1,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 219,022
IV 現金及び現金同等物の増減額	610,612
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,249,292
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,859,905

6. その他の情報

販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分	当第3四半期累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年10月31日)
干菓子群 (千円)	11,211,284
洋生菓子群 (千円)	5,048,150
その他菓子群 (千円)	502,587
菓子部門計 (千円)	16,762,022
喫茶・レストラン (千円)	1,283,373
合計 (千円)	18,045,396

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期累計期間の販売実績を事業部門別商品群別に示すと、次のとおりであります。

区分 (商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、セピアの宝石、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。 (キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。 (焼菓子) アルカディア、オデット、ティーブレイク、ファヤージュ、パリュージュ等。 (レトルト菓子) ファンシーデザート、フルーツオブフルーツ、ザ・プリン、白いチーズケーキ、凍らせてシャーベット等。 (詰合せ) ハッピーパーティ、サマーロイヤルタイム、サマーイング、サマーグリーティングズ等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、フルージェル等。 (ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。 (半生菓子) ブロードランド、ハイランド等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオンショコラ等。